



練馬区

清心幼稚園

東京都

Google, Inc.

ストリートビュー - 11月 2016



清心幼稚園は自然に恵まれた石神井公園から歩いて2分ほどの場所にあります。



教育目標

より強く
より明るく
より仲良く

感じて考えて行動する

恵まれた自然環境の中で、こどもが主体的に活動し五感を通して感じ、思考を深め、考えたことを行動できるよう、一人ひとりのこどもを見守りながら、強く、明るく、道徳性や社会性を備えた、豊かな感性と情緒あふれるたくましいこどもに育つように、保育を行っています。

幼稚園の実り

園には、

さくらんぼ、プラム、びわ、やまもも、
かき、みかんなど

様々な果樹があり、季節ごとに味
わっています。





びわ

やまもも





園周辺にある草花や、実は「きょうのおすすめ」として園庭にあるキッチンコーナーで提案し、お料理やごっこ遊びに利用しています。







野外保育

毎週、石神井公園で野外保育を行っています。
降園には季節ごとに代わる美しい自然があり、たくさんの生き物もいます。



身体を大きく動かし、
何一つ同じものがない自然の中で活動しています。



おさんぽバック



おはなくれよん

子どもたちが野外保育へ出かける際のアイテム、1つ目はお散歩バック。野外保育で出会った草花、実、種、虫、石…自分が見つけた宝物を拾い集めます。牛乳パックに画用紙を貼り付けて作っているため、見つけた草花をこすりだし、“お花クレヨン”を楽しむこともできます。



むしめがね

子どもたちが大好きな虫眼鏡。

年長組はひとり一つ虫眼鏡を持っているため、保育室や園庭、野外保育に持っていき様々なものを観察しています。年少組は虫眼鏡型に切った画用紙を使っています。一つアイテムがあることで、子どもたちの興味関心が高まり、注目して見ることにつながっています。

保育室から持ち出して、、、



保育室から、画用紙やテープを持ち出すこともあります。
見つけたものを貼り付け、図鑑やノートのようにする子もいれば…



ちようちよが
とんでるよ～



イメージを広げ製作を楽しむ子どもいます。
保育室で普段使っているものを持ち出すことによって
活動がさらに深まっていくきっかけになっています。

自然の中での 活動

何一つ同じものがない



感じ方、考え方の
違いを感じる

一人ひとりの感じ方を認める
ちがうことを認めていく



活動する中で感じたこと、なんで?どうして?に目を向け、友達の話聞くことで、一人ひとりの感じ方や考え方の違いを感じることもあります。保育者が一人ひとりの感じ方を認めることで、いろんな感じ方や考え方があ、あっていいんだ!と思えるように育ってほしいと考えています。

雨が降ってきたら...





雨集めが
始まります





ICED BLEND
FAMIMA OVAE
OATTE & LATTE
LARGE

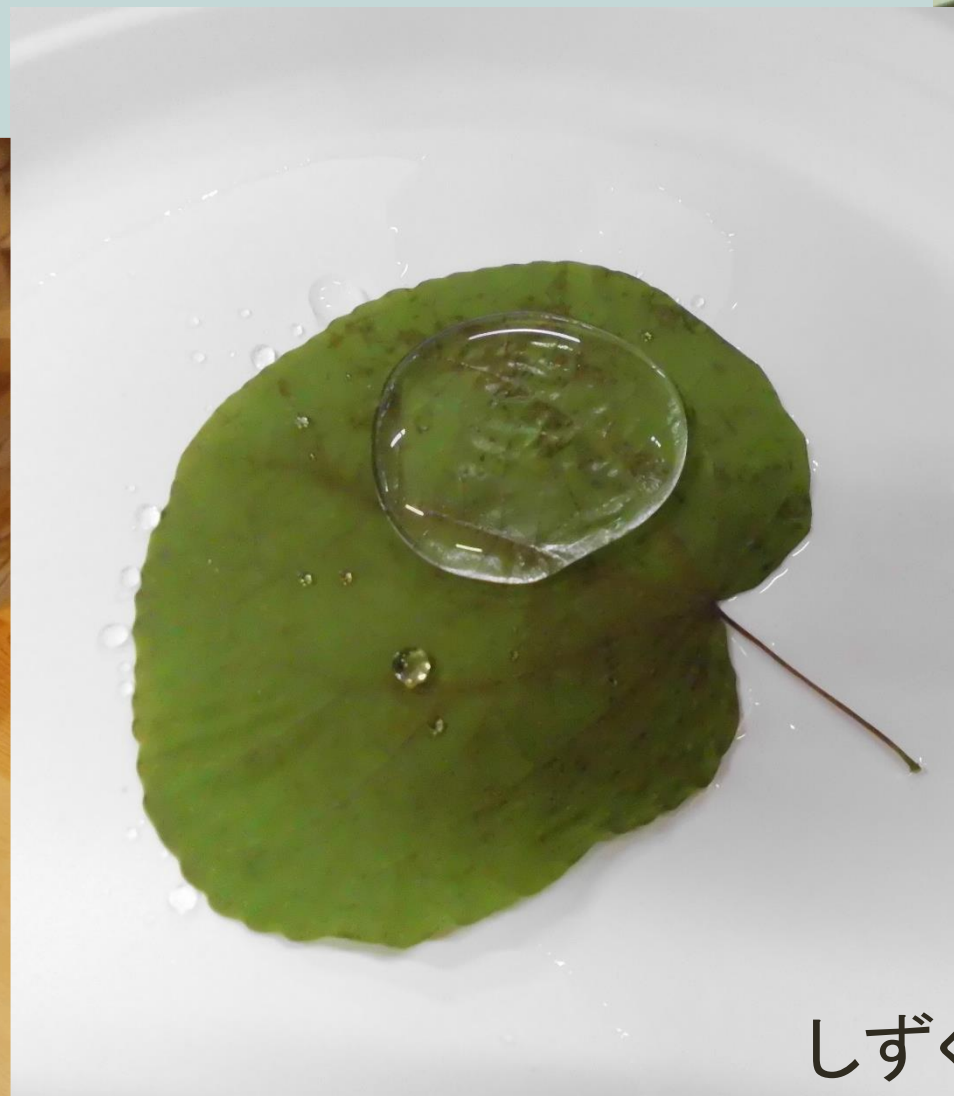






ひかりにあてると
きれいだよ！

スポイトを使って・・・



しずくちゃん かわいい～・・・



雨の日もレインコートを着て、その日にしか味わえない自然を楽しむこともあります。

ぶんぶん
ばらばら

ぱち ぱち
ぱち

ぽっ
ぽっ

ぼっぼっ

じゃぼん
じゃぼん

ぱらぱら

しゃーしゃー

ぱちぱち
ぼん！

全身で感じた雨の音。

「どんなふうに聞こえた？」と子どもたちに投げかけると、様々な表現が聞こえてきました。
聞こえた表現に動きをつけて、みんなで雨のパレードを楽しみました。

水の流れ







主体性を大切にした継続的な活動を通して

興味関心のあることを
みつける

新たな
興味関心

「なんでだろう？」
「どうしてだろう？」
を探ろうとする

じっくりと興味関心の
対象を見る触る

周りの友だちと
影響を受けあう

繰り返しあそぶ

活動（あそび）を通して、
深い学びへとつながっていく